



編集・発行
東金市ボランティアセンター
〒283-0005
東金市田間三丁目9番地1
ふれあいセンター 2F
TEL 0475-52-5198
FAX 0475-52-8227



ボラセンだより 第46号 2015年 12月発行 e-mail togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp
http://www.togane-shakyo.jp/



美味しい料理ができますね……。

細々と……
でも継続を……

二金会会長 竹内久



一金会は、平均七十二歳の男たちが毎月第二金曜日にふれあいセンター内で健康増進課の指導の下、男の料理教室を楽しんでいるグループです。
一金会とボランティアの結びつきは、ふれあいセンターの二階に社会福祉協議会があり、そこから何かを出来ないかと考えブルタブ集めを始めました。男が料理をする集団なのでブルタブの空き缶からヒントを得て、七年間継続中。「車いす代金の一部」となり皆さんに役立っていると思っっています。また料理教室終了後には、雨の日や寒い日、そして暑い日を除きセンター内で短時間ですが八年間、草取り作業を続けています。料理に例えれば、「隠し味」のような地味な活動を通してボランティアの継続中です。

ボランティア募集 

●ボランティアセンター
市内の施設や公民館で、絵手紙や手芸、将棋や囲碁を教えたり一緒にやってくれる方
問い合わせ ☎ 52-5198

ボランティア紹介

楽しみだけでなく、社会貢献を

山武都市シニアテニスクラブ



山武都市シニアテニスクラブは、小野谷会長以下35名ほどで、週1日活動しています。元々は東金市内を中心に活動していましたが、メンバーが徐々に増え、今では家徳スポーツ広場、成東総合運動場、さんびの森などで活動しています。



3・11を期に、支援物品を東北へ送る活動を行っていました。それがひと段落して、みんなに無理がない活動として、ブルタブやエコキャップの収集に切り替えたそうです。シニアテニスクラブの活動が10周年を迎える今年に向け、1年ほどかけて約18,000個のブルタブが集まりました。
ブルタブ収集は、ブルタブを届けてくれた会員の山本さん夫妻が個人的に行っていた活動から、広がりを見せました。「自分達の楽しみばかりじゃしょうがないから」と笑いながら話してくれました。

助成情報



中央ろうきん社会貢献基金

中央ろうきん助成プログラム
ひとづくり・まちづくり・くらし
づくりに関連した豊かな社会づく
りプログラムに対し助成
お問い合わせ

東金市ボランティア

0475-5215198
市民活動センター

募集中です。

「アートのちから」
-震災で消えた小さな命展-

東金出身の画家・絵本作家『うさ』さんが
東日本大震災で犠牲になった動物達を描いた
絵を展示した展覧展の受け付けです。
日時：2016年2月11日(木)～16日(火)
10時～17時の間で都合の良い時間帯
内容：大網白里市の大里ギャラリーで開催される
絵画展の受付及びグッズ販売
問合せ：猪野裕子さん ☎ 090-1541-1660
自宅 55-9700



老人ケアセンター浅井
生活介護（老人）

ケアセンター内での手伝い
日時 曜日に関係なく
月に数回
9時～17時都合の良い時間帯
内容 シーツ交換や衣類整理

老人ケアセンター浅井
☎ 0475-58-6781
(相談員：伊藤)



★おもちゃの図書館
「とんとん」

障がいがあってもなくても、おもちゃ
を通してボランティアやお母さん達
みんなで一緒に遊びます。
日時：毎月第2土曜
13時～15時

場所：ふれあいセンター1階
プレイルーム

内容：おもちゃの準備、片付け
子どもたちの遊び相手

問合せ 社会福祉協議会



★学友会

子どもの教育の大切さ・重要性が
わかる方、一緒に指導しませんか。
日時：毎月土曜 13時～16時
17時～20時

場所：中央公民館2階 第1会議室
内容：小・中学生のお子さんへの
補習指導ボランティア
連絡先：学友会
(齊藤) 56-4304

城西国際大学薬学部模擬患者会 (JIUSP)

薬学部学生が医療面接の練習をする際、相手役として
患者役（模擬患者＝SP）を演じます。演技はシナリオ
を使った5分程度のもので、数回の練習で演じられるよ
うになります。学生教育やコミュニケーションに興味
のある方、一緒にいかがですか。

活動日：毎月第2火・木曜日午後(その他不定期に授業参加)
場所：城西国際大学薬学部
内容：模擬患者の演技練習、授業参加
問合せ：城西国際大学薬学部
e-mail jiu_sp@jiu.ac.jp
河合 53-4561
神谷 53-4612



子育て支援センター ぽけっと

(NPO法人ちば地域生活支援舎)

障がいを持っている子どもたちの放課後
や余暇活動を支援し、子どもたちの地域
で生きる力を支えています。

日時：毎週月曜日～金曜日

15時～17時の時間帯で相談に応じます。

場所：東上宿6-2

内容：障がいをもっている
子どもたちとの遊び相手



●連絡先：☎ 50-1081 (宗形)

ボランティアセンターから



「ボラセンだより」第46号いかがでしたか？
ご意見やご感想をぜひお聞かせ下さい。
「お知らせ」や「情報」などの原稿も
お待ちしております。
東金市ボランティア・市民活動センター
TEL 0475-52-5198 FAX 0475-52-8227

感想やお便りは
メールでも OK！です。
togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp



通勤途中の道路にある野菜無人販
売所。「1袋百円」と書いてあり、
空き缶のお金入れが置いてあり、
す。農家の方に話しを聞くと、殆
どの皆さんがきちんと百円入れて
くれるそうですが、中には十円玉
を入れる人もあるとか。
「まあ、家の野菜を食べてくれる
のはありがたいから……」と笑い
ます。人と人が生活する中で一
番大切なこと、それは「信頼」と
いう言葉だと思っています。
夫婦、親子、そして近所や友人
それぞれが信頼関係で繋がって
いれば、益々明るく住みよい町に
なりますね。
(たあち)

